



甲賀市長 岩永裕貴

土山・朝宮という2大産地を有する県内最大のお茶どころである甲賀市は、古くは1200年前から良質茶の栽培に取り組んできました。

近年、世界的な気候変動により、茶業を含む農業の在り方についても見直しが迫られています。

これまで、この地で長きにわたり茶の栽培が続けてこられたのは、先人のたゆまぬ努力と伝統的に環境負荷に配慮した農業が行われてきたからであります。

歴史ある茶業と自然豊かな茶産地を地域の子どもたちに残していくためにも、今後もさらに環境に配慮した有機農業を推進していくこととし、ここにオーガニックビレッジ宣言をいたします。

令和5年4月28日

甲賀市長 岩永裕貴